

# 石狩管内水産業の概要

石狩振興局産業振興部水産課

令和5年3月

# 目 次

1	自然環境	-----	1
2	地域の現状	-----	1
3	水産業の概要	-----	1
(1)	漁業生産	-----	1
(2)	管内海面漁業の特徴	-----	2
(3)	組合員数	-----	3
(4)	組合員の年齢構成	-----	3
(5)	漁船隻数	-----	4
(6)	漁港	-----	4
(7)	栽培漁業の取り組み	-----	5
(8)	内水面漁業	-----	7
(9)	漁業金融対策	-----	7
(10)	石狩後志海区漁業調整委員会	-----	8
(11)	石狩・後志管内漁業士会	-----	10
	令和3年漁業生産高	-----	12
	石狩のさかなの旬	-----	13

# 石狩振興局管内水産業の概要

令和 5 年 3 月

## 1 自然環境

石狩地方は、北海道の西部に位置し、歴史としては、明治時代に松前藩が現在の石狩市にサケ交易場を設置するなど、さけ漁・にしん漁といった漁業により栄えてきた地域である。

石狩湾に面する約72kmにわたる沿岸は、砂浜や段丘、岩磯が連なる変化に富んだ海岸線を有するとともに、石狩川などから運び込まれる豊富な栄養分によって、海藻類の繁茂する藻場が浅海に広がるなど、恵まれた自然条件の下に豊かな藻場や漁場が形成されている。



## 2 地域の現状

石狩管内は、6市1町1村からなるが、そのうち、海に面し海面漁業が行われているのは、石狩市のみであり、沿海漁協は、石狩湾漁協の1単協となっている。

また、石狩市・江別市・新篠津村では石狩川において、千歳市では支笏湖において、内水面漁業が行われている。

## 3 水産業の概要

### (1) 漁業生産

令和3年の海面漁業生産は、数量5,198トン、金額32億8百万円となり、前年比では、数量で110%、金額で158%と数量、金額ともに増加しており、主な要因は主力魚種であるサケとニシンの豊漁によるものである。

一方、内水面漁業生産は、数量41トン、金額17百万円となっている。

### <海面漁業生産量・生産額>

(単位：トン、千円)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年
管内数量	3,682	3,832	3,306	3,146	4,746	5,198
全道数量	859,926	854,223	1,017,441	1,079,227	1,143,996	1,176,898
管内/全道	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%
管内金額	1,857,737	2,660,641	1,687,525	1,324,543	2,034,655	3,208,477
全道金額	295,144,040	278,540,930	279,509,863	238,763,279	202,723,299	258,632,737
管内/全道	0.6%	1.0%	0.6%	0.6%	1.0%	1.2%

(資料：北海道水産現勢 [種苗生産除く統計資料])

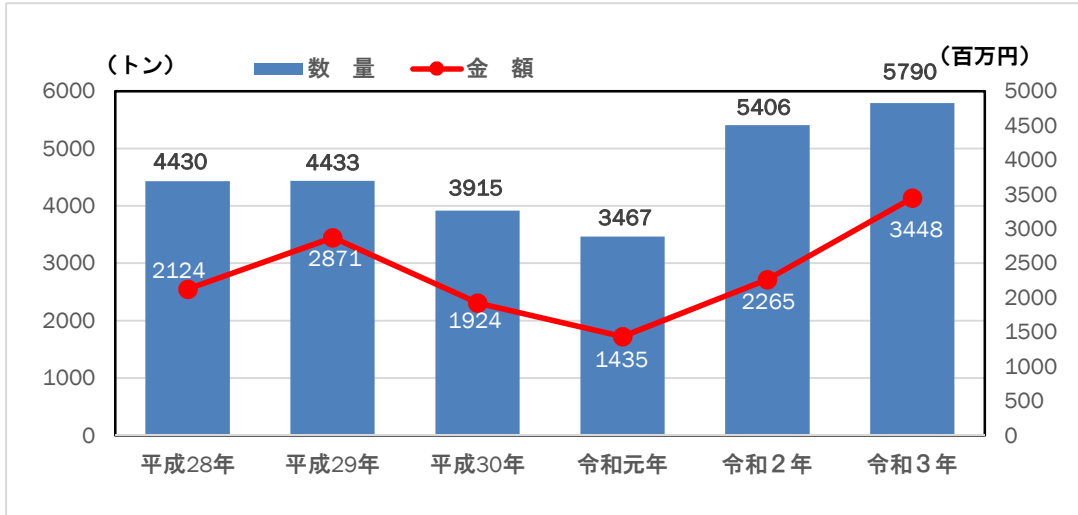
＜ホタテ稚貝種苗生産等を含めた海面漁業生産高の推移＞

(単位：トン、千円)

年次	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年
数量	4,430	4,433	3,915	3,467	5,406	5,790
金額	2,124,056	2,871,729	1,924,729	1,435,535	2,265,483	3,448,055

※ホタテ稚貝、半成員の生産を含む

(資料：石狩湾漁業協同組合)



(2) 管内海面漁業の特徴

管内の主要生産魚種は、サケ・ニシン・ナマコ・ホタテガイであり、これらの魚種で数量、金額の92%、を占めている (R3種苗生産含む)。

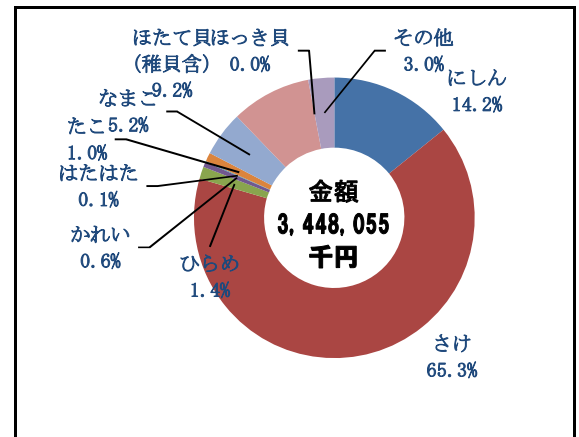
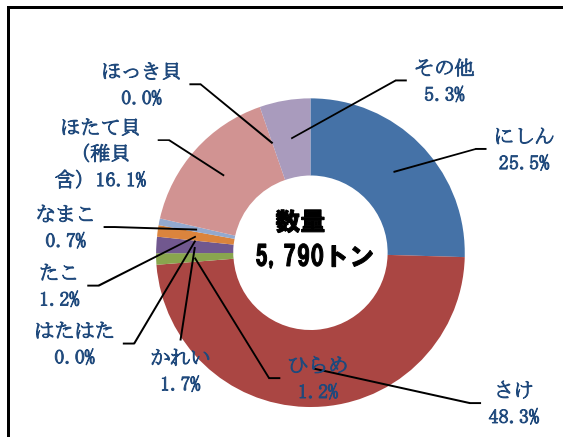
特に近年は、サケ・ニシンの割合が大きくなっている。

また、漁業資源の維持増大を図るため、「サケ」・「ヒラメ」・「ニシン」・「ハタハタ」のふ化放流や「ウニ」・「アワビ」などの種苗放流を行うなど栽培漁業を推進している。



『ニシンの群来』  
R2. 2. 17 厚田区

＜令和3年魚種別生産の構成＞



資料：石狩湾漁業協同組合

(3) 組合員数（正・准）

地区により増減はあるが、全体としてここ数年横ばいとなっている。

＜地区別組合員の推移＞

（単位：名）

地区名	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年
浜益	33	31	30	30
厚田	37	37	38	39
石狩	42	42	42	41
計	112	110	110	110

資料：石狩湾漁業協同組合

(4) 組合員の年齢構成（令和4年12月31日現在、正・准組合員（法人除く））

当管内の組合員の年齢構成は、50歳以上が6割以上を占めているが、

40歳未満の割合が全道と比較して約1.8倍となっている。

＜石狩湾漁協組合員の年齢構成＞

（単位：名）

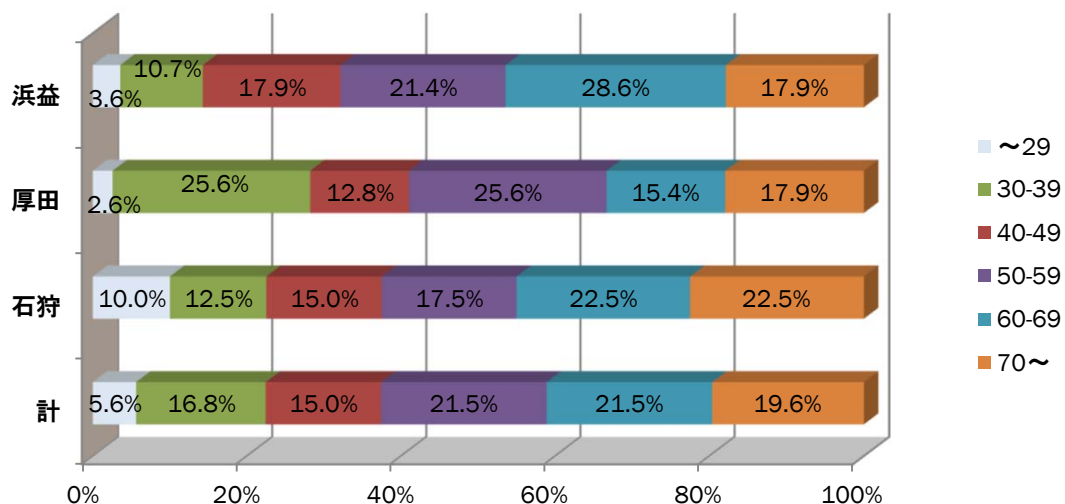
地区名	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計	平均年齢
浜益	1	3	5	6	8	5	28	56.9
厚田	1	10	5	10	6	7	39	52.6
石狩	4	5	6	7	9	9	40	55.4
計	6	18	16	23	23	21	107	54.9
構成比	5.6%	16.8%	15.0%	21.5%	21.5%	19.6%	100%	—

資料：石狩湾漁業協同組合

＜全道漁協の組合員年齢構成（R3正組合員、法人組合員を除く）＞

地区名	～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計	平均年齢
全道組合員数	492	1,234	1,960	2,794	3,451	3,801	13,732	—
構成比	3.6%	9.0%	14.3%	20.3%	25.1%	27.7%	100%	—

資料：漁業運営の参考資料（道漁連）



## (5) 漁船隻数

令和3年の動力船の隻数は285隻で、このうち5トン未満船は255隻で約89%を占めており、主に刺し網漁業、採介藻漁業、定置網漁業などに着業している。

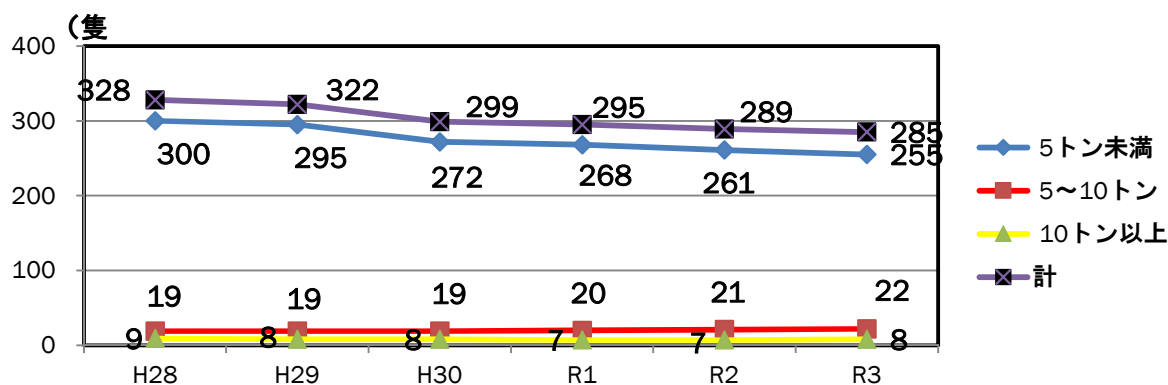
また、5～10トン未満船については22隻で約8%を占めており、主に刺し網漁業、定置網漁業、はえなわ漁業に着業している。

なお、10トン以上船については8隻で約3%を占めており、主に定置網漁業に着業している。

### <漁船隻数の推移>

(単位：隻)

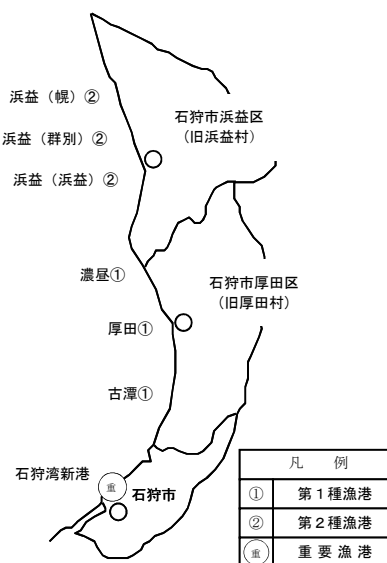
規 模	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年
5トン未満	300	295	272	268	261	255
5～10トン	19	19	19	20	21	22
10トン以上	9	8	8	7	7	8
計	328	322	299	295	289	285



## (6) 漁港

管内の漁港は、第2種1港〔浜益（浜益地区、群別地区、幌地区）〕、第1種3港（濃昼、厚田、古潭）の計4港です。なお、このほか重要港湾として石狩湾新港がある。

漁港位置図



### <管内漁港一覧>

地区名	漁港名	種別	指定年月日
浜益	浜益	2	S26. 6. 29
〃	濃昼	1	S48. 3. 27
厚田	厚田	1	S26. 6. 29
〃	古潭	1	S29. 7. 12

(7) 栽培漁業の取り組み

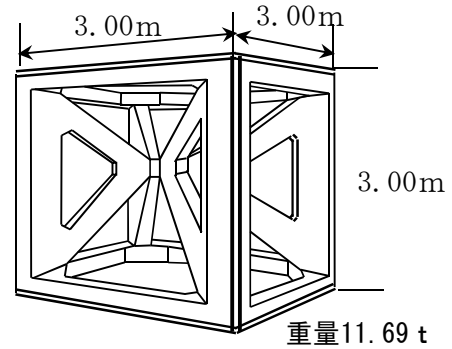
① 水産基盤整備事業（漁場）

本事業は、魚類やウニなどの生態に即し、外敵から隠れる場所や餌となる海藻の育成、ミズダコ等が産卵することができる基質（自然石、コンクリートブロックなど）を設置する事業である。

当管内では、公共事業となった昭和50年代から魚礁設置工事を継続して実施しており、平成27年度から新たに増殖場造成事業を実施している。



『魚礁設置工事』



『3.0m型F P魚礁』

○水産基盤整備事業（漁場）の過去3か年の実績

【魚礁設置】

工事名 石狩湾周辺地区愛冠沖合魚礁設置工事（水産土木工事）

設置場所 石狩市浜益区沖合

事業量

令和元年度 (平成31年度)	令和2年度	令和3年度
F P魚礁3.0m型 81個製作・設置	F P魚礁3.0m型 144個製作・設置	F P魚礁3.0m型 114個製作・設置

【藻場造成】

- ・ 厚田小谷地区において、平成27年度から増殖場造成事業（着定基質：ハタハタ産卵藻場造成事業）を実施している。
- ・ また、令和3年度は浜益毘砂別地区において、実施している。

ハタハタは、茎のしっかりした海藻に卵を産み付けることが知られており、石狩管内では、主にフシスジモクに産卵している。  
 このため、ハタハタ資源の維持増大を図るため、産卵環境を整備する藻場造成事業を実施している。

工事名 石狩湾周辺地区厚田小谷増殖場造成工事（水産土木工事）  
 石狩湾周辺地区浜益毘砂別増殖場造成工事（水産土木工事）  
 設置場所 石狩市厚田区小谷地先・浜益区毘砂別地先  
 事業量

令和元年度 (平成31年度)	令和2年度	令和3年度
(厚田小谷地区) アルガベース155基製作 155基設置	(厚田小谷地区) アルガベース125基製作 125基設置	(浜益毘砂別地区) アルガベース400基製作 400基設置

【ハタハタ産卵藻場の造成方法】

①人工種苗の生産



②人工種苗の装着（イメージ）



③造成海域へブロック据付



⑤海藻への産卵





## ② サケ・マス増殖事業

当管内で最も重要な魚種である秋サケの資源増大を目指し、親魚捕獲からふ化放流までの事業が行われている。当管内では石狩川、厚田川、浜益川から3千万尾を超える稚魚が放流されている。事業は「(一社)日本海さけ・ます増殖事業協会」が行い、道がその指導・調整を行っている。

## ③ 日本海ニシン増大対策事業

日本海ニシン資源増大プロジェクトは、H8～19の12年間の試験段階を終了し、H20からは「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」を主体として事業展開している。

### <ニシン種苗放流尾数(実績)>

(単位:万尾)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2	R3
放流数	73.0	73.0	73.0	76.8	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0

### <石狩管内ニシンの漁獲状況(実績)>

(単位:トン、百万円)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2	R3
数量	567	1,242	1,036	1,050	968	1,381	691	990	1,514	1,384	1,761	1,312	1,761	1,477
金額	283	553	366	366	309	455	251	439	596	582	636	356	416	484

資料:北海道水産現勢

## (8) 内水面漁業

管内の内水面漁業は、石狩川(一部支流を含む)と支笏湖において営まれている。

石狩川では、わかさぎ、川がに(もくずがに)、いとよ、やつめうなぎ、えび類が漁獲され、令和2年では数量で16トン、金額で6百万円となっている。

一方、支笏湖ではひめますが漁獲され、令和2年において、支笏湖漁業協同組合による漁獲と遊漁者による釣果を合わせて、数量で11万尾、22トン、金額で44百万円となっている。(ヒメマスのトン数、金額は尾数からの換算数値(漁協調査))

## (9) 漁業金融対策

### ① 漁業近代化資金

漁業者等の資本整備の高度化を図り、その経営の近代化に資することを目的として、漁業協同組合等の融資機関が漁業者等に長期かつ低利の施設資金等を融資できるように利子補給を行っている。

### ② 沿岸漁業改善資金

沿岸漁業者等が経営や生活の改善、青年漁業者の養成確保等を図ることを助長するため、道が国の補助を受けて造成した資金を、道が無利子で貸し付けを行っている。

### ③ 漁業振興資金

経営基盤の脆弱な主として20トン未満の漁船を使用する沿岸漁業者に対し、低利な経営資金の融通を円滑にするため、道が融資機関（北海道信用漁業協同組合連合会）に利子補給措置を講ずることにより、沿岸漁業者等の漁業経営の安定向上を図っている。

①～③の各資金の年度別融資承認状況は次のとおり。

(単位：件、千円)

区分	漁業近代化資金		沿岸漁業改善資金		漁業振興資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成21年度	2	31,000	2	11,600	3	13,000
平成22年度	0	0	0	0	5	25,000
平成23年度	1	23,900	1	6,400	4	20,000
平成24年度	5	54,800	0	0	4	20,000
平成25年度	7	24,600	0	0	2	10,000
平成26年度	6	101,460	0	0	2	10,000
平成27年度	1	8,800	0	0	2	10,000
平成28年度	9	47,540	0	0	2	10,000
平成29年度	5	59,700	0	0	2	10,000
平成30年度	9	56,060	0	0	2	10,000
令和元年度 (平成31年度)	8	43,940	0	0	2	7,500
令和2年度	1	2,800	0	0	2	10,000
令和3年度	4	30,290	0	0	2	6,000

### (10) 石狩後志海区漁業調整委員会

海区漁業調整委員会は、漁業法により、漁業に関する次の事項等処理するため、定められた海区ごとに設置された委員会で、地域の漁業調整を担っている。

海区漁業調整委員会の権限は、次のように漁業法で定められている。

- ・ 漁業権の免許を実質上決めること
- ・ 漁業調整に関する指示権を有すること
- ・ 入漁権の設定、変更、消滅の裁定をすること
- ・ 土地及び土地の定着物の使用権の設定、変更、解除の裁定をすること
- ・ 漁業調整規則の制定、改廃について知事に意見をいうこと

海区委員会は15名の委員で組織され、令和3年から公募により知事が選任することとなった。

**第22期 石狩後志海区漁業調整委員会名簿**

任期：令和3年4月1日～令和7年3月31日

(令和3年5月13日現在)

職名	氏名	選任区分	主な公職等
会長	濱野 勝男	漁業	島牧漁業協同組合代表理事組合長
副会長	佐藤 一義	漁業	(元)東しゃこたん漁業協同組合代表理事組合長
副会長	池守 力	漁業	古宇郡漁業協同組合代表理事組合長
副会長	丹野 雅彦	漁業	石狩湾漁業協同組合代表理事組合長
委員	小西 正之	漁業	寿都町漁業協同組合代表理事組合長
委員	松尾 英二	漁業	(元)東しゃこたん漁業協同組合副組合長理事
委員	川内谷 藤一	漁業	余市郡漁業協同組合理事
委員	野崎 泰生	中立	島牧村副村長
委員	池田 幸雄	中立	神恵内村副村長
委員	伊藤 保夫	漁業	小樽機船漁業協同組合代表理事組合長
委員	上山 稔彦	漁業	石狩湾漁業協同組合副組合長理事
委員	太田 誠	漁業	岩内郡漁業協同組合代表理事組合長
委員	鎌田 英暢	中立	石狩市副市長
委員	佐藤 昌紀	学識	古平町副町長
委員	中村 貞夫	漁業	小樽市漁業協同組合理事

**(11) 石狩・後志管内漁業士会**

北海道漁業士制度は、漁業者のうち指導的な立場にある者を漁業士として認定し、地域漁業の優れた担い手として育成することを通して、漁村の活性化を目的として創設された制度である。

石狩・後志管内における漁業士の組織としては、平成3年1月に「石狩・後志管内漁業士会」、また、全道の漁業士による組織として、平成4年1月に「北海道漁業士会」が設立されている。

**① 近年の活動状況について**

石狩・後志管内漁業士会における近年の活動としては、魚食普及や地域水産物PRのため親子あるいは成人を対象とした水産教室の開催、サクラマスの河川生息環境の改善を目的とした魚道清掃、また漁業士個々の資質向上のため、各種研修会への参加などの活動を行っている。

**<石狩湾漁協の漁業士名簿>**

(令和3年4月1日現在)

	認定年度	氏 名	地区	備 考
指導漁業士	平成20年度	中 井 寿美子	厚田	女性漁業士
	平成20年度	清 水 周一郎	石狩	
	平成20年度	藤 巻 信 三	浜益	青年漁業士から指導漁業士へ
青年漁業士	平成26年度	木 村 誠	厚田	
	令和元年度 (平成31年度)	釣 本 明 雅	石狩	
	令和2年度	鳴 海 翔	浜益	

## ② 令和3年度の活動について

月日	内容	実施場所	対象及び人数	実施内容
令和3年 8月5日	魚道清掃	蘭越町	石狩後志管内漁業士 2名	サクラマス資源回復のために、 魚道の清掃を行った。
令和3年 1月下旬	ニシン普及 事業	石狩市 ホームページ	—	これまで水産教室で作ったニシン料理 のレシピをHPに掲載

### (参考) 石狩湾漁協厚田地区女性部の取組について

漁業士の中井寿美子さんが中心となり、平成28年～30年にかけて石狩湾漁協厚田地区女性部が実施した「厚田漁港ペイント事業」が、令和2年度「第66回全道青年・女性漁業者交流大会」で発表された。

大会での審査の結果、「第26回全国青年・女性漁業者交流大会」へ出場し、JF全国女性連・JF全国漁青連会長賞を受賞した。



(H28～H29実施 厚田漁港新西側防波堤)



(H30実施 厚田漁港北護岸胸壁)

令和3年 地区別魚種別海面漁業生産高

(単位：トン、千円)

地区名 魚種名	石狩市								石狩振興局合計	
	石狩市		浜益		厚田		石狩		数量	金額
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
にしん	1,477	484,214	219	72,839	833	270,514	426	140,861	1,477	484,214
さけ	2,806	2,224,954	649	505,987	954	759,917	1,203	959,050	2,806	2,224,954
ひらめ	68	47,199	7	4,281	19	15,234	42	27,683	68	47,199
かれい	100	19,532	12	3,130	43	8,778	45	7,624	100	19,532
はたはた	2	3,129	0	178	2	2,735	0	216	2	3,129
そい類	11	2,366	4	1,120	6	1,180	1	66	11	2,366
その他の魚類	201	40,516	83	16,362	21	4,636	96	19,518	201	40,516
魚類計	4,663	2,821,908	974	603,897	1,878	1,062,994	1,813	1,155,018	4,663	2,821,908

いか類	32	17,157			32	17,157			32	17,157
たこ	71	35,706	42	19,041	20	10,659	10	6,006	71	35,706
なまこ	42	176,144	22	106,232	18	62,690	2	7,222	42	176,144
えぞばふんうに	0	2,872	0	1,578	0	1,262	0	32	0	2,872
きたむらさきうに	1	7,334	0	3,536	0	979	1	2,818	1	7,334
しゃこ	31	66,082	0	3	8	8,416	24	57,664	31	66,082
その他の水産動物	3	1,943	1	645	0	383	1	914	3	1,943
水産動物計	181	307,237	65	131,035	78	101,546	38	74,656	181	307,237

ほたて貝	347	74,017	305	61,811	42	12,206	0	0	347	74,017
ほっき貝	2	744	0	20	2	605	0	119	2	744
あわび	0	1,587	0	1,574			0	13	0	1,587
その他の貝類	1	1,916	0	1,315	1	587	0	14	1	1,916
貝類計	351	78,264	305	64,720	45	13,398	0	146	351	78,264

こんぶ	1	1,047	1	482	0	564			1	1,047
その他の海藻	0	20			0	20			0	20
海藻計	1	1,067	1	482	0	584	0	0	1	1,067

合計	5,197	3,208,477	1,346	800,135	2,001	1,178,522	1,850	1,229,820	5,197	3,208,477
----	-------	-----------	-------	---------	-------	-----------	-------	-----------	-------	-----------

ほたて稚貝	522	224,447	414	183,263	108	41,184			522	224,447
ほたて半成貝	70	15,131	0	41	70	15,090	0	0	70	15,131

総計	5,789	3,448,055	1,760	983,439	2,179	1,234,796	1,266	1,229,820	5,789	3,448,055
----	-------	-----------	-------	---------	-------	-----------	-------	-----------	-------	-----------

※しゃこ・ほたて稚貝・半成貝は、漁協資料、それ以外は北海道水産現勢による














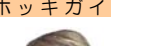
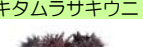
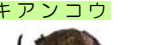
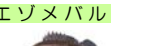
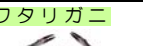
令和3年 内水面漁業生産高

(単位：kg、千円)

市町村 魚種名	石狩市		江別市		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
やつめうなぎ	1,850	1,227	336	315	2,186	1,542
わかさぎ	13,902	5,815			13,902	5,815
いとよ					0	0
えび類			113	136	113	136
しらうお						
川がに	11,791	3,591	13,610	6,905	25,401	10,496
しじみ						
その他						
合計	27,543	10,633	14,059	7,356	41,602	17,989

※漁協調べ

石狩管内のさかなの旬

魚種 / 産地	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<b>ヒメマス</b>  支笏湖						■	■	■				
<b>サケ</b>  石狩 厚田 浜益									■	■	■	
<b>ニシン</b>  石狩 厚田 浜益	■	■	■									
<b>ナマコ</b>  石狩 厚田 浜益						■	■	■				
<b>ホタテガイ (成貝)</b>  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>ホタテガイ (半成貝)</b>  石狩 厚田 浜益			■							■	■	■
<b>ホタテガイ (稚貝)</b>  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>ヒラメ</b>  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>カレイ</b>  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>ハタハタ</b>  石狩 厚田 浜益											■	■
<b>ワカサギ</b>  石狩 厚田 浜益					■							
<b>ミスダコ</b>  石狩 厚田 浜益	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>シヤコ</b>  石狩 厚田 浜益				■	■	■						
<b>ホッキガイ</b>  石狩 厚田 浜益							■	■	■			
<b>キタムラサキウニ</b>  石狩 厚田 浜益						■	■	■				
<b>キアンコウ</b>  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>エゾメバル</b>  石狩 厚田 浜益			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
<b>ワタリガニ</b>  石狩 厚田 浜益				■	■	■	■	■	■	■	■	■

※H28漁協漁獲データを基に作成のため、年によって変動あり